

1 人もしくは2 人登録班でご利用中のみなさまへ

- ★事情があって1 人もしくは2 人の登録班でのご利用となった組合員のみなさまへは、「班」(3人以上登録班)または、個人宅配、なかよし個配での継続利用をお願い申し上げます。
- ★お2人でご利用できる、「なかよし個配」(個配手数料はお一人1 回143 円)
お一人で商品配達をご利用できる「個人宅配」(個配手数料は1 回286 円)
3 人以上でつくる“班”にまとめて商品をお届けする共同購入班(手数料は無料)があります。
- ★2 人登録班となかよし個配について、個配手数料の矛盾解消にむけてのお知らせです。
注文用紙の発行人数が3 人未満の状態が12 週間続きますと、「個人宅配」もしくは「なかよし個配」でご利用していただくことになります。3月23日(月)～12週間後

※6月19日まで、現状のままご利用できます。

6月22日(月)お届けから変更になります

個人宅配手数料改定のお知らせ

- ★みなさまからの要望である「利用しやすい個人宅配」をめざし、個配手数料の改定を行います。

・ 個配手数料

単位: 円 (税抜)

利用形態		6月19日までの 個配手数料	6月22日からの 個配手数料	差額
個人宅配		286	200	▲ 86
なかよし個配		143	100	▲ 43
くらし応援 サポート	子育てサポート	96	100	4
	介護者サポート	96	100	4
	高齢者サポート	96	100	4
	障がい者サポート	96	100	4
	復興支援サービス	96	100	4
商品お届けが無い場合		96	100	4

6月22日(月)
お届けから
個配手数料を
改定します

*ご利用にあたってご不明な点やお困りの点などがございましたら、何なりとお申しつけください。
今後も組合員のみなさまに安心して共同購入をご利用いただけるように努めてまいります。

■お問い合わせは…配達担当者、または各センターへ

受付時間/8:30~19:00 土日は休日

八戸センター 0178-28-6003 0120-286-003	むつセンター 0175-23-5370 0120-122-373	青森センター 017-764-3230 0120-373-122	弘前センター 0172-43-0215 0120-084-466	浪岡センター 0172-62-9600 0120-280-091	十和田センター 0176-27-2111 0120-126-236
--	--	--	--	--	---

共同購入の商品を全国発送します!

◆「離れて暮らす家族に、今まで使っていたコープ商品を使って欲しい」「買物に行きにくくなった故郷の両親に必要な物を買ってあげたい」「注文した商品をコープで送ってもらえないかしら?」…そんな声に応えた「コープわくわく便」は、別途注文された商品を組合員さんに代わって、生協の商品セットセンター(宮城県)で梱包し、ご指定のお届け先に直接お届けするしくみです。

*お申し込みは、わくわく便
専用申込書でのご注文です

※専用申込書は、こちら

全国発送 コープ わくわく便

共同購入のカタログで案内している商品をご自宅以外の、全国各地に発送できる「コープわくわく便」。離れて暮らすご家族や、お友達にお気に入りの商品をお届けします。※発送対象商品は、冷凍の食品、常温の食品、お米に限らせて頂きます。

わくわく便の利用をご希望の方は発送先住所を記入いただき専用注文書をお申込ください。

わくわく便 専用申込書 199980

企画品注文欄にこの申込番号と数量「1」をご記入ください。翌週、無料で専用注文書3枚をお届けします。

今週は大好きなチンする唐揚げを送ってあげようかな。

俺の大好きな唐揚げだ! ありがとう 母さん!

☆共同購入・個人宅配でご注文の商品を全国発送します。対象商品は注文週の「冷凍の食品」と「常温の食品」です。専用の注文書に記入してOCR注文書と一緒に配達担当者にお渡しください。

◎詳しい内容は、わくわく便専用注文書に記載しています。お気軽に注文書をお取り寄せてください。

◆お問い合わせは… 共同購入の担当者、または共同購入各センターへ

*青森センター 0120-373-122

*弘前センター 0120-084-466

*浪岡センター 0120-280-091

*十和田センター 0120-126-236

*むつセンター 0120-122-373

*八戸センター 0120-286-003

◎受付時間 月~金 8:30~19:00

※上記以外は留守番電話での受付となります

送れるもの

生協配達担当者が、ご注文の翌週にお届けしている以下の食品です。

● 冷凍の食品 ● 常温の食品 ● お米

※一部送れない商品もございます。

送れないもの

① 冷蔵 マークが付いている商品
② 農産品・パン
③ 数量限定・抽選商品
④ 企画週以外の商品 (カタログの注文日超過を過ぎた商品)
⑤ 翌週配達以外の商品・宅配便でお届けする商品
⑥ 「くらしと生協」・「スクロール」掲載商品
⑦ チケットなどの金券



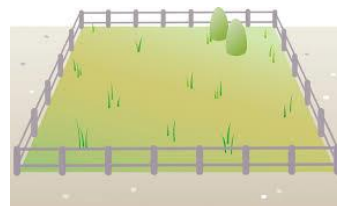
土地・建物の処分等にお困りではありませんか？

無料相談

無料査定

- 相続した実家を売却したい
- できるだけ早く売却したい
- 空地・空家で困っている

土地・建物
アパート・マンションを
お探しの方も手伝います。



売りたい・・・
買いたい・・・
お悩みの方は
ご相談を！

組合員は
お得！

不動産の買取・仲介が成立した場合

30,000円分の ギフト券プレゼント！

■コープあおもり提携業者5社 ※下記提携業者が承ります。

株式会社いづ不動産 青森県知事(2)第 3406 号	八戸市	有限会社サンアイ地所 青森県知事(7)第 2494 号	むつ市
株式会社不動産センター十和田 青森県知事免許(11)第 1739 号	十和田市 三沢市	サンライズ不動産株式会社 青森県知事免許(7)第 2385 号	五所川原市 つがる市
株式会社第一不動産 青森県知事免許(6)第 2615 号	弘前市 黒石市/平川市	ハウスドゥ！青森中央店 青森県知事免許(1)第 3540 号	青森市

お申し込み
お問合せは

コープあおもり
サービス事業センター



0120-540-502

受付時間／午前9時～午後5時（土日定休）



「子育てひろば」に遊びに来てね～♪

「子育てひろば」はお母さんと子どもさんが一緒に参加する室内公園のようなものです。お母さんと子どもさんがゆっくり過ごしたり、お母さんどうしがいろいろおしゃべりしたりする場です。申し込み不要。参加費無料。お気軽にお越しください！

* 青森・下北会場 10:00～12:00 * 八戸会場 10:00～11:30 * 弘前会場 10:30～12:00

- ◆青森会場 毎月第1 水曜日開催 本部 集会室（青森市） ☎017-766-1614
- ◆八戸会場 毎月第3 火曜日開催 るいけ店2F（八戸市） ☎0178-46-5457
- ◆弘前会場 毎月第3 火曜日開催 和徳店集会室（弘前市） ☎0172-36-3638
- ◆下北会場 毎月第4 水曜日開催 むつセンター（むつ市） ☎0175-23-5370

お問い合わせは
組合員活動部
017-766-1635

※風邪などでお休みしている方や、休園、休校、学級閉鎖などでお休みの方とご家族の方についても、念のため子育てひろば参加をご遠慮して頂いております。ご理解とご協力をお願いします。 子育てひろば事務局

【シリーズ 第78回】

被災地はいま

みやぎ生協・コープふくしま
から「宮城・福島をシ
リーズでお伝えしています

—地域とスポーツ— サッカーで女川町の名前を全国に広めたい

◆コバルトレ女川は、現在、東北社会人サッカーリーグ1部で戦っているサッカーチームです。2006年、スポーツを中心にまちを活性化しようという「女川スポーツコミュニティ構想」のもと、アマチュアのクラブチームとして発足し、数々の試合で地元を元気づけてきました。また、子どもサッカー教室の開催などを通じて地元の人々とのきずなを深めてきました。チームのコンセプトは「地域貢献」です。チームの活動は2011年のリーグ開幕直前に発生した東日本大震災で、休止を余儀なくされました。阿部裕二監督は「チームの本質は何か、自分たちを見つめ直した」と当時を振り返ります。そして「できることをやろう」と様々な支援活動に取り組みます。5月には子どもたちと一緒にサッカーを始めました。「グラウンドに通える子たちを集めて、教えるというよりもただ遊んでいました」。また放課後、スクールバスを待つ子どもたちと校庭でボールを蹴って遊ぶこともありました。9月にはトップチームの選手が練習を再開し、2012年4月、再びリーグ戦のピッチに立ちました。

◆2018年には念願のJFL(※)昇格を果たしましたが、2019年は再びリーグ1部で戦うことになりました。試合は遠方で開催することも多く、いつも地元の応援があるとは限りません。しかし阿部監督は「まちを歩いていれば、今週は試合があるの？この間は勝った？と声をかけてもらえる。試合会場には来られなくても応援してくれているというのをヒシヒシと感じる」と話します。また選手は皆、みやぎ生協をはじめ女川や石巻などの地元企業で働き、就業外の時間を使ってサッカーの練習に励んでいます。「働いて収入を得てサッカーができる環境をつくってくださっている。それも応援の一つだと思っています」。

◆阿部監督の願いは「サッカーで女川の名前を全国に広めること」。そのためにはリーグ1部を勝ち抜いてJFLに昇格しなければなりません。2021年2月には女川町に天然芝のグラウンドができる予定です。「JFLに上がって女川町のグラウンドで試合ができれば、これまで以上に多くのサポーターが来町してくれる。ここでサッカーを観戦し、お酒を酌み交わし、美味しいものを食べてくれる。それが復興の後押しにもなっていると思っています」。

※JFL／日本フットボールリーグ。アマチュアリーグ最上位に位置する組織。



▲シーバルピア女川にあるオフィシャルショップ「コバルトレ女川サポーターズパーク」の前で阿部監督。「震災直後、サッカー教室で教えたことのある子が、この近くでアルバイトしていたり、スーパーなどで会うと挨拶してくれたりするんですよ」と話します。



▲幼稚園・保育所、小学校でのサッカー教室を行なっている他、地域イベントにも積極的に参加しています。11月には選手たちがみやぎ生協石巻渡波店の秋まつりでボール遊びやテーブルサッカーゲームをして子どもたちとふれあいました。（写真提供：コバルトレ女川）